

農業農村整備事業等再評価地区別資料

局 名	中国四国農政局
-----	---------

都道府県名	岡山県	関係市町村名	お か や ま し 岡山市
事業名	かんがい排水事業	地区名	せ の お が わ 妹尾川
事業主体名	岡山県	事業採択年度	平成 6 年度
〔事業内容〕			
<p>・事業目的： 岡山市の南西部に位置するこの地域は、古来より造成された干拓地であるが、用排兼用水路等の施設は老朽化が進み、かんがい期の排水に支障が生じている。</p> <p>本事業は、国営かんがい排水事業児島湾周辺地区で整備された妹尾川排水機場及び幹線排水路に接続する排水路の整備を行い、農業経営の合理化、安定化を図るものである。</p> <p>・主要工事計画： 排水路 L=6,160m</p> <p>・総事業費： 5,734百万円（計画総事業費：5,647百万円）</p> <p>・工期： 平成6年度～23年度（計画工期：平成6年度～20年度）</p>			
〔項目〕			
ア 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化			
<input checked="" type="checkbox"/> 工法や事業量の変更に伴う事業費増分（労賃又は物価の変動によるものを除く。）が計画事業費の10%未満である。 <input checked="" type="checkbox"/> 市町村等が策定する農業振興計画等との整合が図られている。			
イ 農業情勢、農村の状況その他の社会経済情勢の変化			
<input checked="" type="checkbox"/> 受益面積の増又は減が10%未満である。 <input checked="" type="checkbox"/> 主要工事計画の著しい変更が認められない。			
ウ 事業の進捗状況			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画工期に対して著しい変更が認められない。 <input checked="" type="checkbox"/> 地元負担等について、関係者間の合意形成が図られている。			
エ 関連事業の進捗状況			
<input checked="" type="checkbox"/> 「農業農村整備事業管理計画」等に即し、関連施策等との連携・調整が行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> 国営附帯地区については、国営事業との進捗調整が図られている。 国営かんがい排水事業「児島湾周辺地区」(平成15年度完了)			
オ その他			
事業主体の事業実施方針	排水路工事の一層の進捗を図り、事業効果の早期発現を目指す。		
事業主体の予算要求方針	予算要求する。		
第三者の意見	特に意見なし。		
補助金交付の方針(案)			

農業農村整備事業等再評価地区別資料

局 名	中国四国農政局
-----	---------

都道府県名	岡山県	関係市町村名	くらしきし 倉敷市
事業名	かんがい排水事業	地区名	びなん 備南
事業主体名	岡山県	事業採択年度	平成11年度
<p>〔事業内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業目的：本地区は倉敷市の西部に位置する畑地域であるが、畑地かんがい事業により昭和43年に完成した用水施設は老朽化が進み、揚水機の故障、配水管の漏水など、施設の維持管理に支障が生じている。 このため、県営かんがい排水事業により、配水路、配水池、揚水機を改修し、用水管理の適正化と維持管理費の軽減による農業経営の安定化を図るものである。 ・主要工事計画：配水管(150～500)L=15,000m、配水池4箇所、揚水機4箇所 ・総事業費：2,932百万円(計画総事業費：2,800百万円) ・工期：平成11年度～24年度(計画工期：平成11年度～17年度) 			
<p>〔項目〕</p> <p>ア 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 工法や事業量の変更に伴う事業費増分(労賃又は物価の変動によるものを除く。)が計画事業費の10%未満である。 ☑ 市町村等が策定する農業振興計画等との整合が図られている。 <p>イ 農業情勢、農村の状況その他の社会経済情勢の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 受益面積の増又は減が10%未満である。 ☑ 主要工事計画の著しい変更が認められない。 <p>ウ 事業の進捗状況</p> <p>計画工期に対して著しい変更が認められない。 工期の長期化が生じているが、配水管、配水池、揚水機の新設工事はH21年度に完了する予定であり、今後は従前の配水池、揚水機を撤去する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 地元負担等について、関係者間の合意形成が図られている。 <p>エ 関連事業の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 「農業農村整備事業管理計画」等に即し、関連施策等との連携・調整が行われている。関連事業である畑地帯総合整備事業6地区のうち、2地区はH20年度に完了し事業効果が既に発現している。また、2地区はH21年度に完了し事業効果が発現する見込みである。今後は残る2地区の事業進捗を図り、事業効果の早期発現を目指す。 — 国営附帯地区については、国営事業との進捗調整が図られている。 <p>オ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事実施にあたっては、防塵対策(散水)を行うなど、周辺環境の保全に努めている。 			
事業主体の事業実施方針	関連事業(畑地帯総合整備事業)と調整を図り、事業効果の早期発現を目指す。		
事業主体の予算要求方針	予算要求する。		
第三者の意見	配水管埋設工事において慎重な施工が求められたことにより、事業工期が延びているが、平成21年度には配水管、配水池、揚水機が完成し、受益地の一部では既に効果が発現している。		

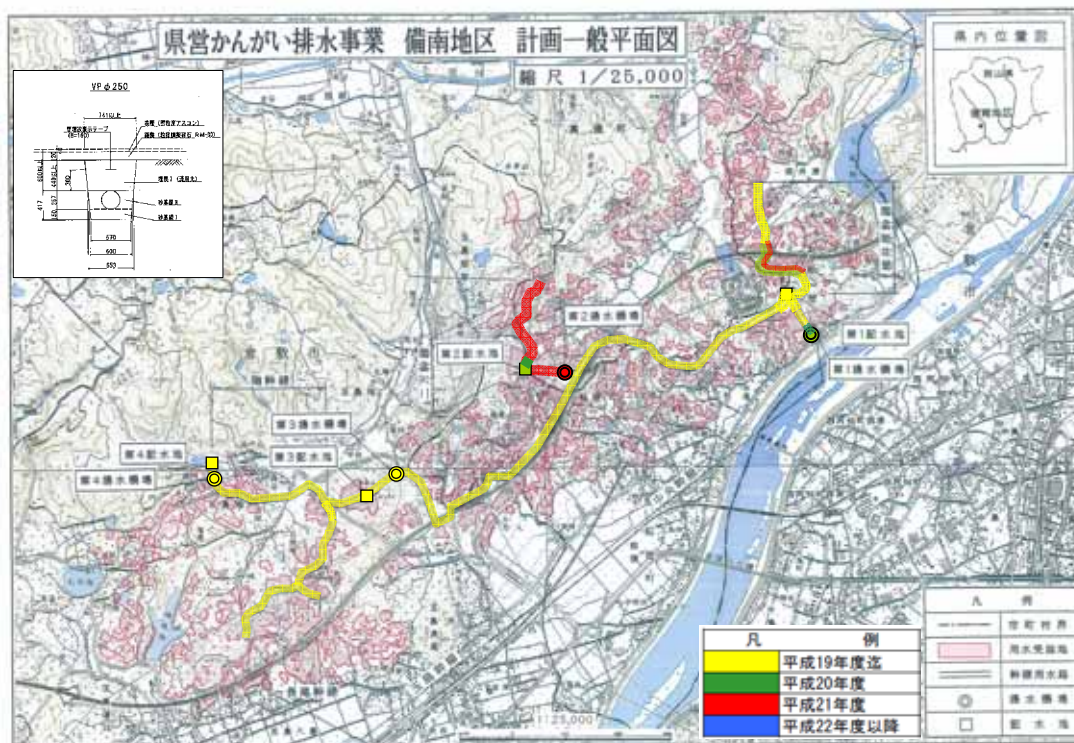
	<p>よって、今後、関連事業（畑地帯総合整備事業）と調整を図り、事業効果の早期発現に努められたい。</p> <p>なお、工事実施にあたっては、防塵対策等に努めるなど、引き続き周辺環境の保全に十分配慮されたい。</p>
補助金 交付の方針(案)	

【その他地区状況】

受益面積：313ha (受益者数1,144人)
主要作物：もも、ぶどう、スイートピー、だいこん、にんじん

県再評価の実施状況：

本地区は、平成20年に岡山県事業評価監視委員会で審議され、平成20年7月に委員会は「施設の老朽化が進み、維持管理費の急増や漏水事故が頻繁に発生するなど、営農上深刻な状況となっており、事業の必要性を認める。現計画を継続とする県の判断は妥当である。」との意見報告を行っており、岡山県知事は委員会の意見を尊重し、現計画の継続を決定している。



営農状況(もも)



営農状況(ぶどう)



配水管管理設工事の状況



1号配水池(新設)



農業農村整備事業等再評価地区別資料

局 名	中国四国農政局
-----	---------

都道府県名	徳島県	関係市町村名	いたのくんかみいたちょう 板野郡上板町
事業名	かんがい排水事業	地区名	かみいた 上板
事業主体名	徳島県	事業採択年度	平成6年度

〔事業内容〕

- ・事業目的：本地区は、高志川周辺の低平地に位置し、洪水のたびに湛水被害を生じており、農作物に多大な影響を与えている。排水不良の最大の要因は、老朽化した六条暗渠の通水能力不足であるため、本事業により六条暗渠の通水能力を増大させ、排水条件を改良するとともに、生産性の高い農業経営の実現を図るものである。
- ・主要工事計画：六条暗渠(暗渠B3.9m*H2.2m*2連) L=1,060m
- ・総事業費：2,534百万円(計画総事業費：2,300百万円)
- ・工期：平成6年度～28年度(計画工期：平成6年度～15年度)

〔項目〕

- ア 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化
 - 工法や事業量の変更に伴う事業費増分(労賃又は物価の変動によるものを除く。)が計画事業費の10%未満である。
 - 市町村等が策定する農業振興計画等との整合が図られている。
- イ 農業情勢、農村の状況その他の社会経済情勢の変化
 - 受益面積の増又は減が10%未満である。
 - 主要工事計画の著しい変更が認められない。
- ウ 事業の進捗状況

計画工期に対して著しい変更が認められない。

地権者と長期間に渡る用地交渉を経て、工事着手しているため、工期の長期化が生じているが、H20年度までに全体の66%の用地交渉が成立しており、今後は用地交渉が成立した区間において計画的に工事を実施する。

また、交渉未成立の用地については、地権者と継続して交渉を行い、計画的な工事が実施できるよう、用地交渉の早期成立を目指す。

 - 地元負担等について、関係者間の合意形成が図られている。
- エ 関連事業の進捗状況
 - 「農業農村整備事業管理計画」等に即し、関連施策等との連携・調整が行われている。
 - 国営附帯地区については、国営事業との進捗調整が図られている。
- オ その他
 - ・掘削工事にあたっては、矢板打設長さを極力短くするなど、コスト縮減と工事期間の短縮に努めている。
 - ・工事実施にあたっては、防塵対策(シート)を行うなど、周辺環境の保全に努めている。

事業主体の事業実施方針	計画的な事業執行を行い、事業効果の早期発現を目指す。
事業主体の予算要求方針	予算要求する。
第三者の意見	地元調整の結果により、事業工期が延びているが、今後とも用地交渉に尽力され、コスト縮減や工事期間の短縮に努めるとともに、

	計画的な事業執行を行い、事業効果の早期発現を図られたい。 なお、工事実施にあたっては、防塵対策等に努めるなど、引き続き周辺環境の保全に十分配慮されたい。
補助金 交付の方針(案)	

(参考)

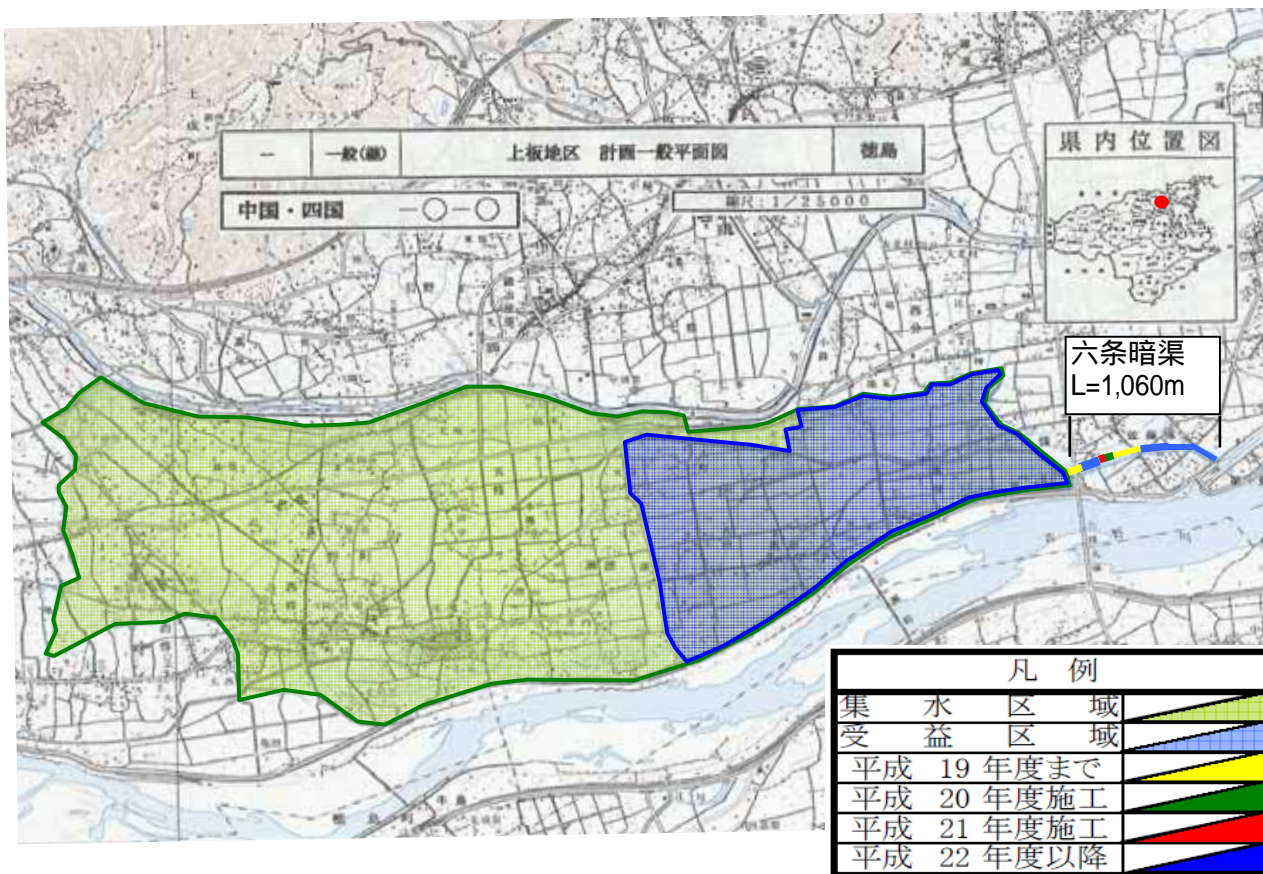
【その他地区状況】

受益面積：278ha (受益者数409人)

主要作物：水稻

県再評価の実施状況：

本地区は、平成21年3月に徳島県公共事業評価委員会で審議され、「継続することが適切である。」との第三者委員会の意見を受け、事業の継続が承認されている。



営農状況(大豆)



六条暗渠樋門(新設)



農業農村整備事業等再評価地区別資料

局 名	中国四国農政局
-----	---------

都道府県名	鳥取県	関係市町村名	くらよしし とうはくぐんほくえいちよう 倉吉市、東伯郡北栄町・ ごとうらちよう だいせんちよう 琴浦町・大山町
事業名	広域営農団地農道整備事業	地区名	とうはくちゆうおう 東伯中央
事業主体名	鳥取県	事業採択年度	平成6年度
<p>〔事業内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業目的：本農道の整備により、農畜産物、資材等の輸送コスト軽減、更に県外市場と提携を図れる輸送の高速流通網を確立し、農家の経営合理化及び所得の安定を目指すことを目的とする。 ・主要工事計画：農道工 L = 14,100m (全 L = 19,000m) 全幅員 W = 8.0m (車道幅員 W = 6.0m) ・総事業費：11,604百万円 (計画総事業費：17,800百万円) ・工期：平成6年度～25年度 (計画工期：平成6年度～29年度) 			
<p>〔項目〕</p> <p>ア 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 工法や事業量の変更に伴う事業費増分(労賃又は物価の変動によるものを除く。)が計画事業費の10%未満である。 ☑ 市町村等が策定する農業振興計画等との整合が図られている。 <p>イ 農業情勢、農村の状況その他の社会経済情勢の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 受益面積の増又は減が10%未満である。 ☑ 主要工事計画の著しい変更が認められない。 <p>ウ 事業の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 計画工期に対して著しい変更が認められない。 ☑ 地元負担等について、関係者間の合意形成が図られている。 <p>エ 関連事業の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 「農業農村整備事業管理計画」等に即し、関連施策等との連携・調整が行われている。 — 国営附帯地区については、国営事業との進捗調整が図られている。 <p>ウ その他</p>			
事業主体の事業実施方針	コスト縮減に努め、計画的な事業執行を行い、事業効果の早期発現を目指す。		
事業主体の予算要求方針	予算要求する。		
第三者意見	特に意見なし。		
補助金交付の方針(案)			

(参考)

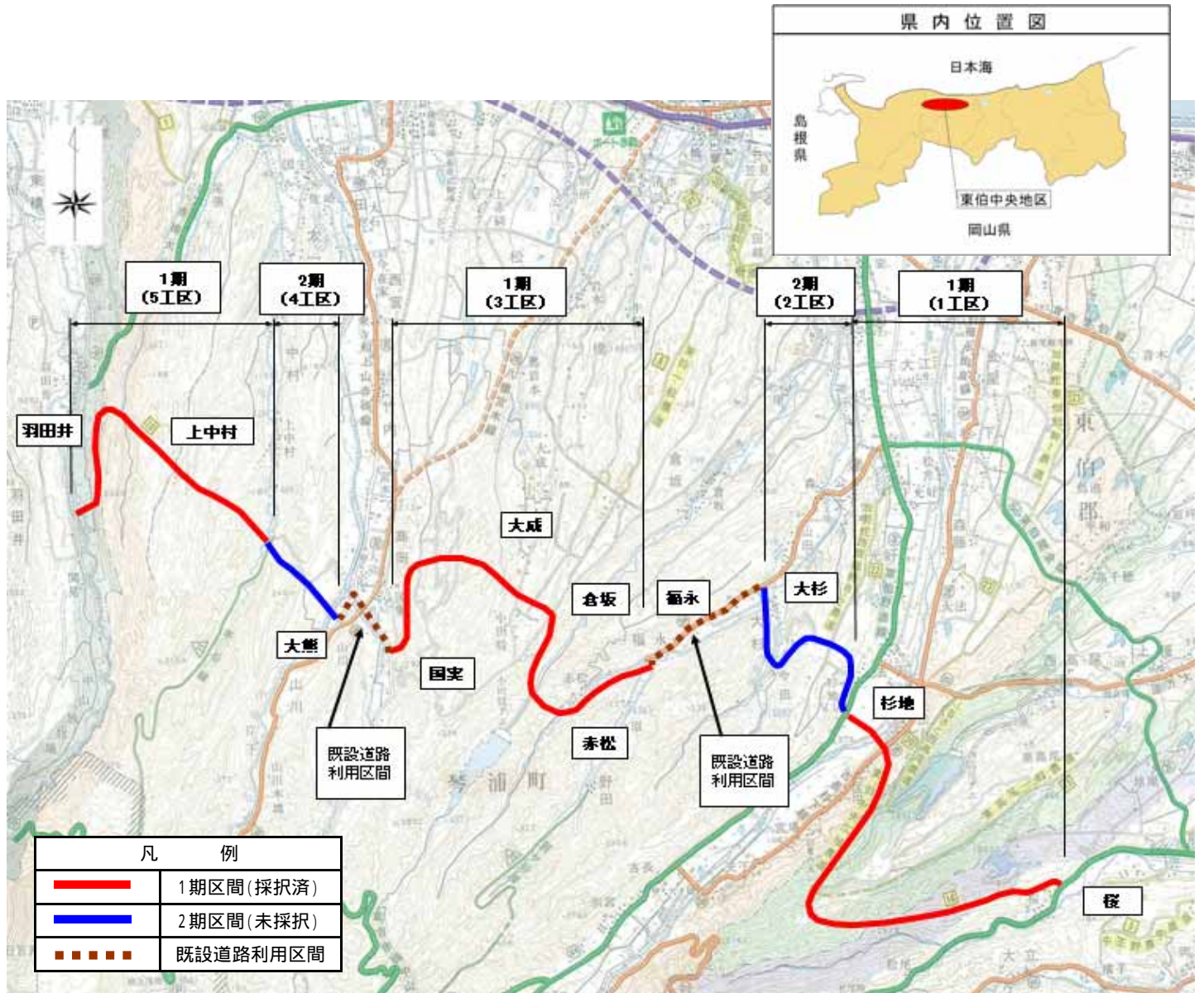
【その他地区状況】

受益面積： 6,153ha (田3,653ha 畑2,033ha 樹園地等467ha)

主要作物： 水稲、梨、すいか

県再評価の実施状況：

本地区は、今年度鳥取県公共事業評価委員会で審議され、「着手区間については事業を継続し既設道路へ接続して有効活用すること、未着手の区間については営農施設の建設計画と調整を図ったうえで着手すること」との答申を受け、事業の継続が承認されている。



完成し供用している状況



完成し供用している状況



農業農村整備事業等再評価地区別資料

局名	中国四国農政局
----	---------

都道府県名	鳥取県	関係市町村名	ひのぐんにちなんちょう 日野郡日南町
事業名	広域営農団地農道整備事業	地区名	おくひの 奥日野
事業主体名	鳥取県	事業採択年度	平成元年
<p>〔事業内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業目的：本農道の整備により、河川及び産地等により分断された各農業団地を連絡し、農産物の流通体系の整備を図るとともに、中山間地域の生活基盤の整備を行うことを目的とする。 ・主要工事計画：農道工 L = 16, 247m (全 L = 16, 831m) 全幅員 W = 7.0m (車道幅員 W = 5.5m) ・総事業費：12,240百万円 (計画総事業費：14,300百万円) ・工期：平成元年～22年度 (計画工期：平成元年～21年度) 			
<p>〔項目〕</p> <p>ア 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 工法や事業量の変更に伴う事業費増分(労賃又は物価の変動によるものを除く。)が計画事業費の10%未満である。 <input checked="" type="checkbox"/> 市町村等が策定する農業振興計画等との整合が図られている。 <p>イ 農業情勢、農村の状況その他の社会経済情勢の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 受益面積の増又は減が10%未満である。 <input checked="" type="checkbox"/> 主要工事計画の著しい変更が認められない。 <p>ウ 事業の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 計画工期に対して著しい変更が認められない。 <input checked="" type="checkbox"/> 地元負担等について、関係者間の合意形成が図られている。 <p>エ 関連事業の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 「農業農村整備事業管理計画」等に即し、関連施策等との連携・調整が行われている。 — 国営附帯地区については、国営事業との進捗調整が図られている。 <p>ウ その他</p>			
事業主体の事業実施方針	コスト縮減に努め、計画的な事業執行を行い、事業効果の早期発現を目指す。		
事業主体の予算要求方針	予算要求する。		
第三者意見	特に意見なし。		
補助金交付の方針(案)			

(参考)

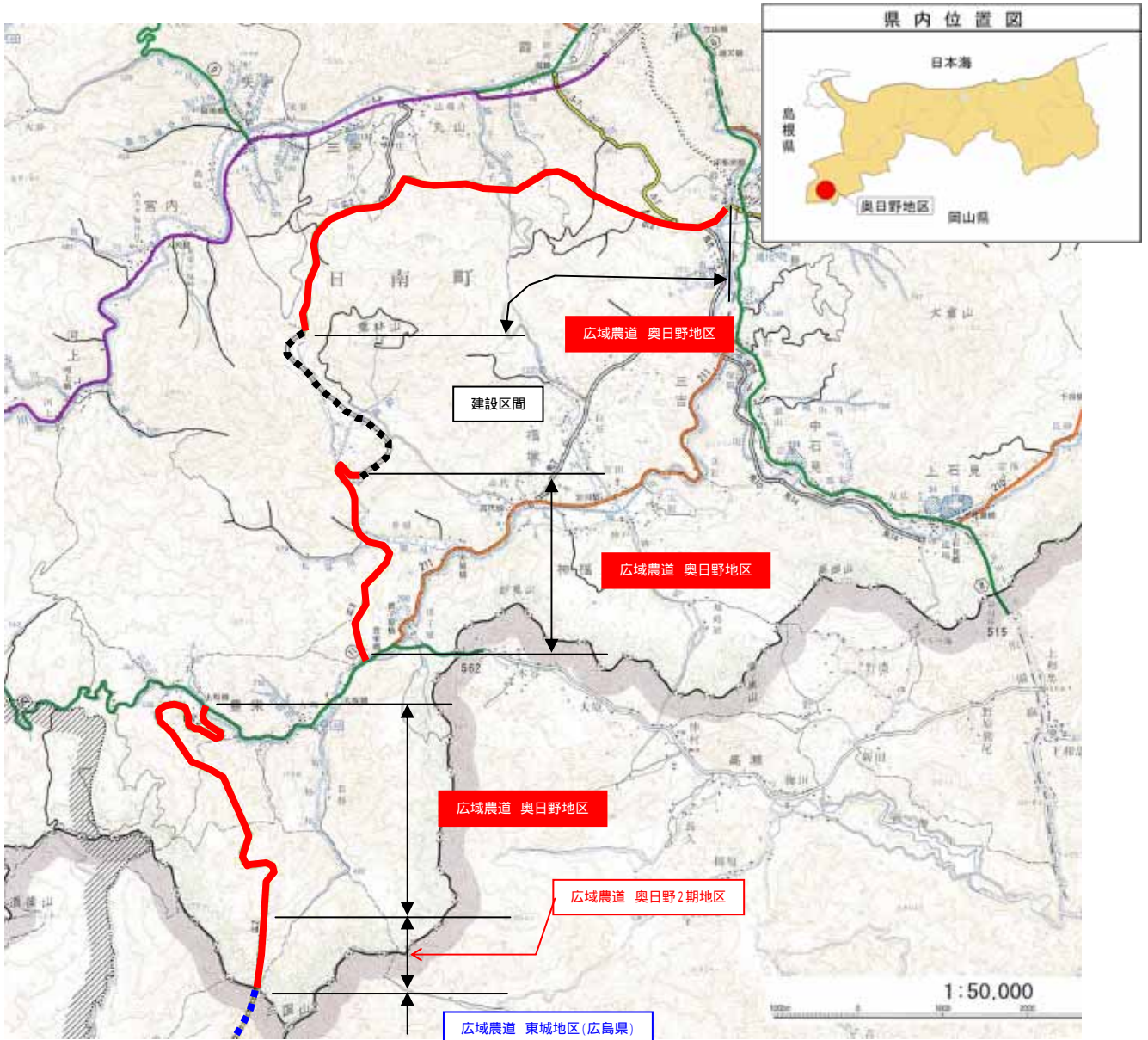
【その他地区状況】

受益面積：2,703ha(田1,999ha、畑357ha、樹園地等347ha)

主要作物：水稲、大豆、トマト

県再評価の実施状況：

本地区は、平成20年に鳥取県県公共事業再評価委員会で審議され、「継続することが適切である。」との第三者委員会の意見を受け、事業の継続が承認されている。



完成し供用している状況



完成し供用している状況



農業農村整備事業等再評価地区別資料

局名	中国四国農政局
----	---------

都道府県名	広島県	関係市町村名	しょうばらし 庄原市
事業名	基幹農道整備事業	地区名	こうもきんでにき 高茂金田2期
事業主体名	広島県	事業採択年度	平成11年度
<p>〔事業内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業目的：本農道の整備により、農産物等輸送の合理化と近代的高生産性農業の育成を図るとともに、農村の生活環境の改善に資することを目的とする。 ・主要工事計画：農道工 L = 280m (全 L = 7,682m) 全幅員 W = 7.0 ~ 6.5m (車道幅員 W = 5.5) ・総事業費：895百万円 (計画総事業費：5,676百万円) ・工期：平成11年度～24年度 (計画工期：平成7年度～26年度) 			
<p>〔項目〕</p> <p>ア 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 工法や事業量の変更に伴う事業費増分(労賃又は物価の変動によるものを除く。)が計画事業費の10%未満である。 <input checked="" type="checkbox"/> 市町村等が策定する農業振興計画等との整合が図られている。 <p>イ 農業情勢、農村の状況その他の社会経済情勢の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 受益面積の増又は減が10%未満である。 <input checked="" type="checkbox"/> 主要工事計画の著しい変更が認められない。 <p>ウ 事業の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 計画工期に対して著しい変更が認められない。 <input checked="" type="checkbox"/> 地元負担等について、関係者間の合意形成が図られている。 <p>エ 関連事業の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 「農業農村整備事業管理計画」等に即し、関連施策等との連携・調整が行われている。 — 国営附帯地区については、国営事業との進捗調整が図られている。 <p>ウ その他</p>			
事業主体の事業実施方針	コスト縮減に努め、計画的な事業執行を行い、事業効果の早期発現を目指す。		
事業主体の予算要求方針	予算要求する。		
第三者意見	特に意見なし。		
補助金交付の方針(案)			

(参考)

【その他地区状況】

受益面積： 506ha(田 451ha, 畑 53ha, 樹園地 2ha)

主要作物： 水稲, 肉用牛, アスパラガス, ほうれんそう

県再評価の実施状況：

本地区は、平成17年11月に広島県事業評価監視委員会で審議され、「継続することが適切である。」との第三者委員会の意見を受け、事業の継続が承認されている。



農地の状況 (水田)



和牛の肥育状況



農業農村整備事業等再評価地区別資料

局 名	中国四国農政局
-----	---------

都道府県名	徳島県	関係市町村名	なるとし いたのぐんまつしげちようきたじまちょう 鳴門市、板野郡松茂町、北島町
事業名	地盤沈下対策事業	地区名	まつしげ 松茂
事業主体名	徳島県	事業採択年度	平成6年度
<p>〔事業内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業目的：地盤の沈下を防止するため、地下水の採取が法令等により規制されている地域において、地盤の沈下に起因して生じた用水路の通水断面不足等による効用の低下を回復することを目的とする。 ・主要工事計画：水路工 L = 13, 200m, 揚水機場 8ヶ所, 用水路工(ほ場内配管) A=451ha ・総事業費：2,077百万円 (計画総事業費：2,200百万円) ・工期：平成6年度～23年度(計画工期：平成6年度～17年度) 			
<p>〔項目〕</p> <p>ア 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 工法や事業量の変更に伴う事業費増分(労賃又は物価の変動によるものを除く。)が計画事業費の10%未満である。 ☑ 市町村等が策定する農業振興計画等との整合が図られている。 <p>イ 農業情勢、農村の状況その他の社会経済情勢の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 受益面積の増又は減が10%未満である。 ☑ 主要工事計画の著しい変更が認められない。 <p>ウ 事業の進捗状況</p> <p>計画工期に対して著しい変更が認められない。</p> <p>本地区は、国営総合農地防災事業 吉野川下流域地区の東部幹線水路の末端部に位置していることから、国営事業の計画・実施と整合を図りつつ、本事業の進捗向上に努めてきたところである。</p> <p>しかし、国営事業計画のルート変更等により本地区の用水計画路線の見直しが生じたこと、本事業推進組織が自治組織であるため地元のとりまとめに時間を要したこと、並びに県予算の縮減により、工期の長期化が生じている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 地元負担等について、関係者間の合意形成が図られている。 <p>エ 関連事業の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 「農業農村整備事業管理計画」等に即し、関連施策等との連携・調整が行われている。 ☑ 国営附帯地区については、国営事業との進捗調整が図られている。 <p>国営総合農地防災事業 吉野川下流域地区</p> <p>オ その他</p>			
事業主体の事業実施方針	コスト縮減に努め、計画的な事業執行を行い、事業効果の早期発現を目指す。		
事業主体の予算要求方針	予算要求する。		
第三者の意見	関連事業との関係等から、事業工期が延びているが、受益地の一部では用水路工(ほ場内配管)が完成し、既に効果が発現してい		

	<p>る。</p> <p>よって、今後とも関係者との連絡を密にしつつ、コスト縮減に努め、計画的な事業執行を行い、事業効果の早期発現に努められたい。</p> <p>なお、工事の実施にあたっては、地下水への影響に配慮するなど、引き続き周辺環境の保全に十分配慮されたい。</p>
<p>補助金 交付の方針(案)</p>	

【その他地区状況】

受益面積：451ha (受益者370戸)

主要作物：甘藷、レンコン

県再評価の実施状況：

本地区は、平成21年3月に徳島県公共事業評価委員会で審議され、「継続することが適切である。」との第三者委員会の意見を受け、事業の継続が承認されている。



整備後(福有工区)

営農状況



加圧機場及びファームポンド

甘 藷



レンコン



農業農村整備事業等再評価地区別資料

局名	中国四国農政局
----	---------

都道府県名	徳島県	関係市町村名	あなんし 阿南市
事業名	海岸事業（海岸環境）	地区名	なかがわさがん 那賀川左岸
事業主体名	徳島県	事業採択年度	平成6年度
<p>〔事業内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業目的：国土保全との調和を図り、国民の休養の場としてその利用に供するため豊かで潤いのある海岸環境の整備を行い、併せて快適な海岸利用の向上に資する。 ・主要工事計画：遊歩道2,640m、進入路2,640m、植栽工2,640m、護岸工1,250m、養浜工21,000m² ・総事業費：1,200百万円（計画総事業費：1,200百万円） ・工期：平成6年度～23年度（計画工期：平成6年度～23年度） 			
<p>〔項目〕</p> <p>ア 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 工法や事業量の変更に伴う事業費増分（労賃又は物価の変動によるものを除く。）が計画事業費の10%未満である。 ☑ 市町村等が策定する農業振興計画等との整合が図られている。 <p>イ 農業情勢、農村の状況その他の社会経済情勢の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 受益面積の増又は減が10%未満である。 ☑ 主要工事計画の著しい変更が認められない。 <p>ウ 事業の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 計画工期に対して著しい変更が認められない。 ☑ 地元負担等について、関係者間の合意形成が図られている。 <p>エ 関連事業の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 「農業農村整備事業管理計画」等に即し、関連施策等との連携・調整が行われている。 — 国営附帯地区については、国営事業との進捗調整が図られている。 <p>オ その他</p>			
事業主体の事業実施方針	コスト縮減に努め、計画的な事業執行を行い、事業効果の早期発現を目指す。		
事業主体の予算要求方針	予算要求する。		
第三者の意見	特に意見なし。		
補助金交付の方針(案)			

(参考)

【その他地区状況】

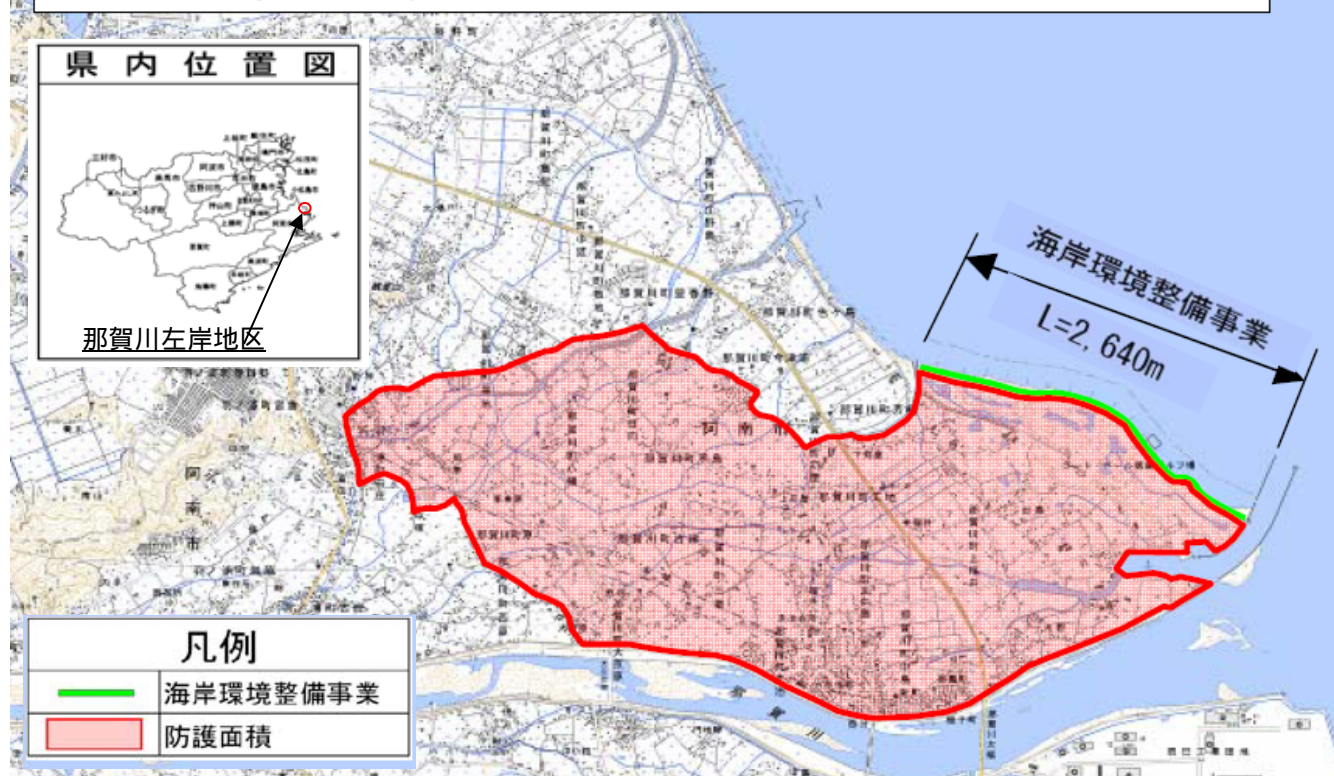
受益面積：1,777ha (防護人口 6,000人)

主要作物：

県再評価の実施状況：

本地区は、平成21年3月に徳島県公共事業評価委員会で審議され、「継続することが適切である。」との第三者委員会の意見を受け、事業の継続が承認されている。

海岸環境整備事業 那賀川左岸地区 位置図



整備後

